

2013年7月4日

株式会社 JR 東日本ステーションリテイリング
東日本旅客鉄道株式会社
公益財団法人東日本鉄道文化財団

万世橋高架橋開発 プレオープンイベント ビール 神田麦酒祭り「ビアアーチ」の開催について

～ビールを楽しみながら、地域を知る。歴史を知る。レトロなビアイベント～

JR東日本ステーションリテイリング、東日本旅客鉄道、東日本鉄道文化財団は、現在開発中の万世橋高架橋周辺の地域活性化を目的とした神田麦酒祭り()「ビアアーチ」を開催します。

旧万世橋駅界隈は明治・大正時代は東京有数の繁華街で、当時はビアホールも存在していました。今回、神田麦酒祭りの一環であり、また、新設される商業施設のプレオープンイベントとして旧万世橋駅のレンガアーチを利用したレトロな雰囲気のビアイベント「ビアアーチ」を開催します。周辺エリアの魅力を発信する展示企画も実施することで、かつての旧万世橋駅界隈を彷彿とさせる賑わいの場を創出します。

旧万世橋駅の名残である赤レンガを背景に、地域の歴史の変遷に囲まれながらビールをお楽しみください。

神田麦酒祭りとは・・・神田界隈の施設・店舗と連携して地域活性化を目的に開催するビアイベント。当時に栄えたビアホールから発想を得た神田らしいイベントとして、今後は神田界隈の賛同する事業者と連携し、定期的な開催を目指します。

< 神田麦酒祭り「ビアアーチ」概要 >

1. 期間 7/22(月)～8/18(日) 28日間
2. 会場 万世橋高架橋 会場は開発エリアの一部を先行使用。
千代田区神田須田町一丁目25番地4
3. 最寄駅 JR秋葉原駅徒歩4分、JR神田駅徒歩6分、JR御茶ノ水駅徒歩6分
4. 時間 平日17:00～22:00、土曜12:00～22:00、日曜12:00～20:00
5. 主催 株式会社JR東日本ステーションリテイリング
6. 共催 東日本旅客鉄道株式会社、公益財団法人東日本鉄道文化財団
7. 協力 株式会社ジェイアール東日本ビルディング
8. 内容 ビール、各種おつまみの販売。周辺エリアの歴史展示等。



神田麦酒祭りロゴ



ビアアーチロゴ



イベントビジュアルイメージ



アクセス

万世橋高架橋開発及び周辺開発の概要について

1. 歴史と特性

- ・中央線神田～御茶ノ水間の旧万世橋駅とその周辺地域は、江戸時代には「すじかいみつけ筋違見附」という広場があり、多くの人々が行き交いました。
- ・1912年（明治45年）には、中央線の一大ターミナルとして万世橋駅が開業し、交通の要衝として賑わい、周辺エリア（神田須田町）は銀座と並ぶ繁華街となりましたが、1943年に駅としては廃駅となりました。
- ・1936年に併設された交通博物館は2006年までの間、長きにわたり多くの人々に愛されてきました。

2. 旧万世橋駅遺構の整備

- ・鉄道の歴史を感じていただけるように、貴重な歴史的資産である旧万世橋駅の遺構を整備し、公開していきます。
- ・高架橋に現存する2箇所の旧駅舎の階段の遺構を通じて、線路階の旧ホーム部まで上がり、回遊を楽しめる施設とします。
- ・かつて駅だったことを体感していただけるように、旧ホーム部では、両側に中央線が行き交う展望カフェ、屋外デッキを整備します。
- ・公開空地に旧万世橋駅のレンガ基礎の展示やレンガを使用したベンチを整備し、歴史を感じられる空間を創出します。



旧万世橋駅の東側階段遺構(2006年撮影)

3. 万世橋高架橋開発

- ・高架下のアーチ内部空間について遺構と一体となった商業施設を展開します。
- ・都心部において貴重な水辺空間である神田川があることから、親水性の向上を目的として、神田川側に親水デッキを設置し、新たな水辺の風景を創出します。
- ・神田川を挟んで秋葉原と神田須田町・淡路町が隣接していることから、この両エリアをつなぐ結節点・交流拠点として、周辺エリアとつながるオープンスペースを設けるとともに、レンガアーチの景観を活かした新たな賑わいのある通路を創出します。

< 商業施設 >

開発コンセプト:「万世橋駅サロン」

- ・当該地は、徒歩10分以内の圏内に11の駅があるアクセスのよい立地で、その周辺は電脳の街「秋葉原」、学術の街「御茶ノ水」、古書の街「神保町」などを含み、知的好奇心と趣味性が溢れるエリアとなっています。
- ・このような街の特性は万世橋駅が交通の要衝であった時代から続くものであり、当時は東京有数の繁華街として、文化・芸能・情報が集積し、文化人や著名人が多く訪れた街でありました。そんな当時のサロンのような文化・情報・知・技術の集積する場、またそれらの価値を発信し続ける場とします。
- ・「新ラシイ NIPPONノ息吹」というMDコンセプトのもと、日本の誇り、日本の生活(ライフスタイル)、日本の各地域の魅力をテーマとした飲食・物販店舗が並ぶほか、屋外デッキや旧ホーム上の展望カフェも展開予定です。



高架橋開発整備イメージ

4. 交流拠点づくり

2013年1月10日に竣工した「JR神田万世橋ビル」では、2～4階において、地域の交流・学びの拠点づくりに取り組んでいます。2階には東京都認証保育所を、3階・4階にはラウンジ機能を有した貸会議室事業「ステーションコンファレンス万世橋」を展開しています。